

2006/ 7/14  
OSC鹿児島セミナー

# データベースセキュリティと最新技術動向

---

日本オラクル株式会社

公共・教育・医療インダストリー本部

公共・医療営業部

部長 岩附 利行



# 本日の内容

---

- 日本オラクルのご紹介
- データベースセキュリティ
- 最新技術動向
  - **Database Vault**
  - **Audit Vault**
  - **Identity Management**

---

# 日本オラクルのご紹介

# 会社概要

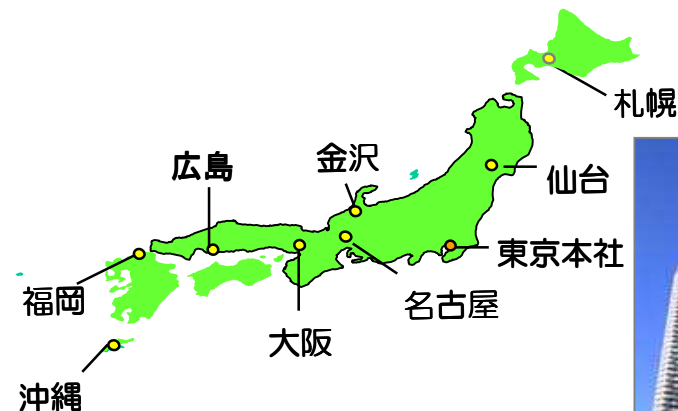
## 日本オラクル株式会社

- 本社所在地: 東京都千代田区紀尾井町4-1
- 売上高: 915億円 (2006年5月期)  
(内訳)
  - ソフトウェア関連 ... 約827億円
  - サービス(コンサルティング、研修) ... 約88億円
- 従業員数: 1,530名
- 国内拠点数: 東京本社、全国8拠点(支社、支店)

1985年10月 設立

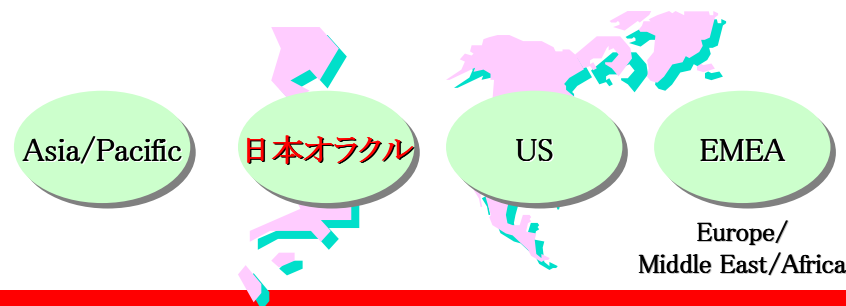
2000年4月 東証1部上場

**Vision** 「もっとも信頼されるIT企業になる」



## Oracle Corporation

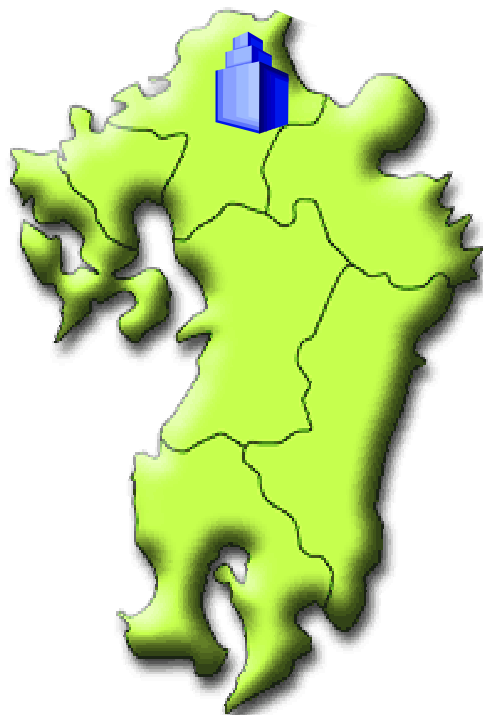
- 本社所在地: アメリカ合衆国カリフォルニア州
- 売上高: 143億80百万ドル (2006年5月期)
- 従業員数: 約 56,000名
- 拠点数: 145か国以上に展開



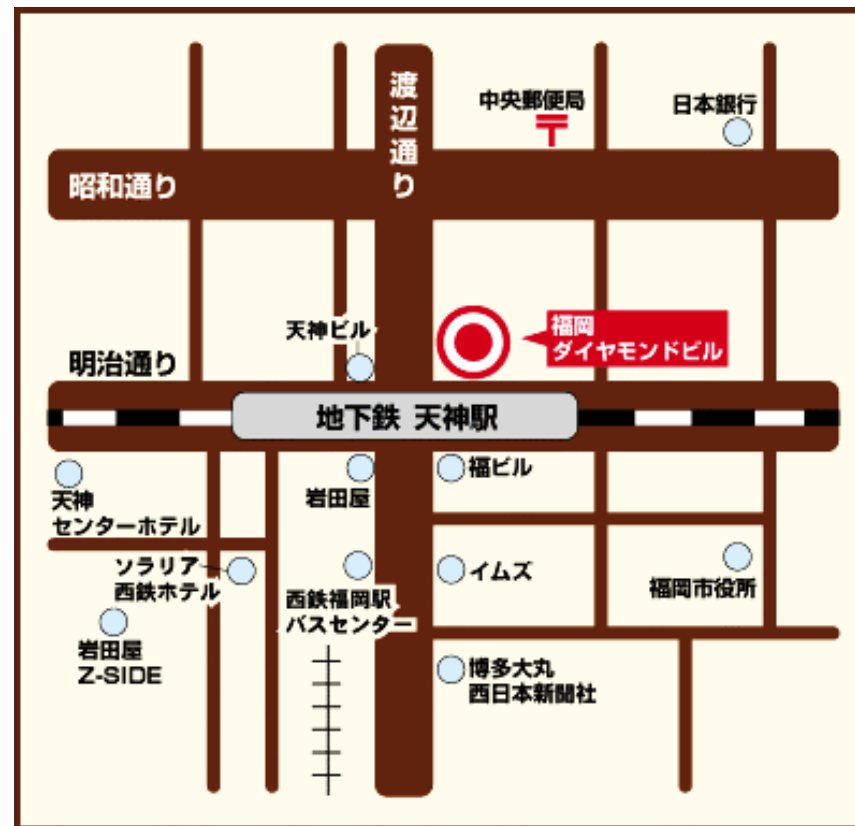
ORACLE®

# 西部支社

ORACLE



九州のオラクル窓口(全ての相談)  
営業・SE 12名でサポート

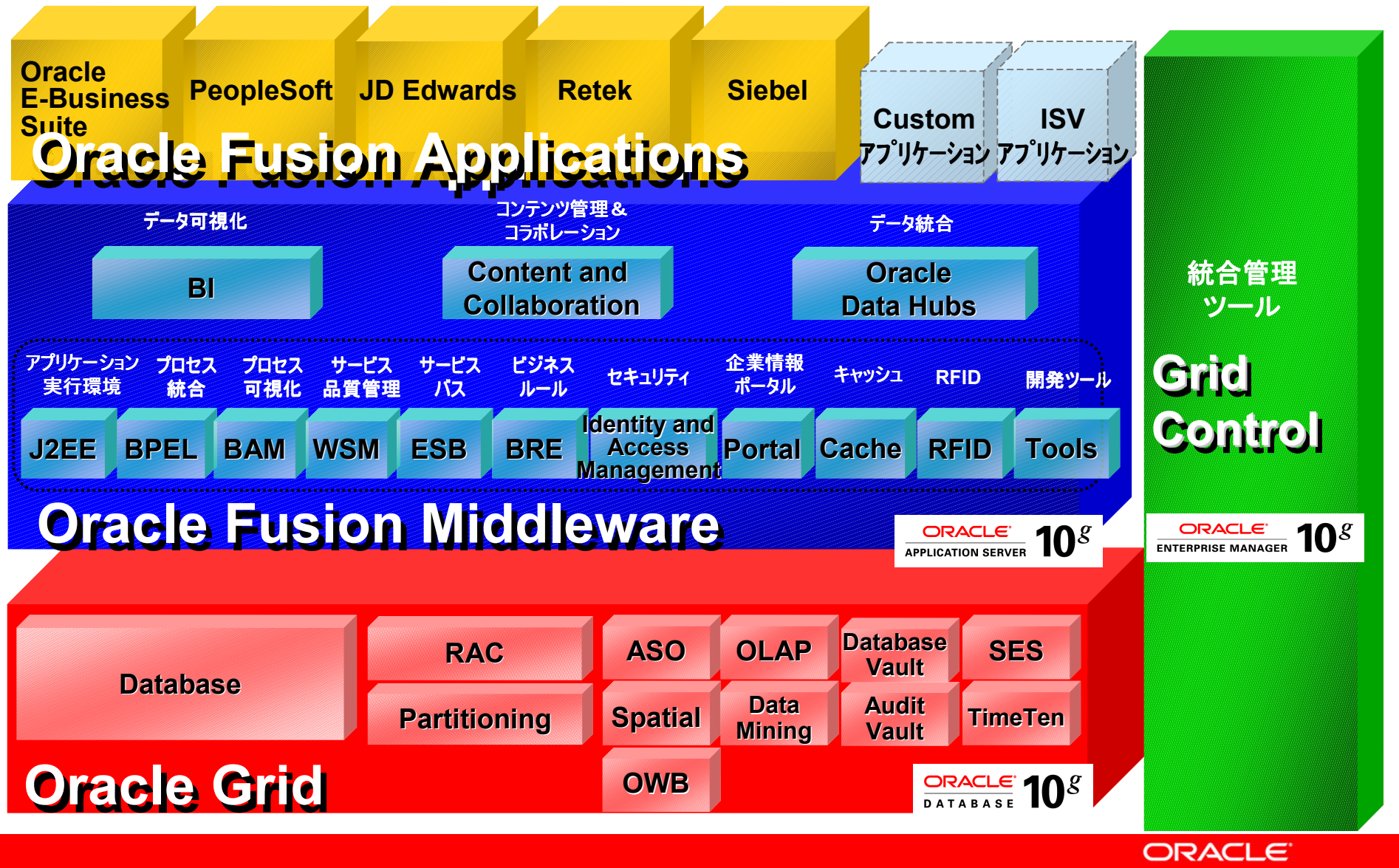


地下鉄天神駅下車 東出口改札11番出口(東京三菱銀行出口)方面  
※福岡ダイヤモンドビル地下2階の入口がございます。

福岡県福岡市中央区天神1-12-7  
福岡ダイヤモンドビル 8F  
TEL 092-736-0140

ORACLE

# Oracleの製品群





---

# データベースセキュリティ

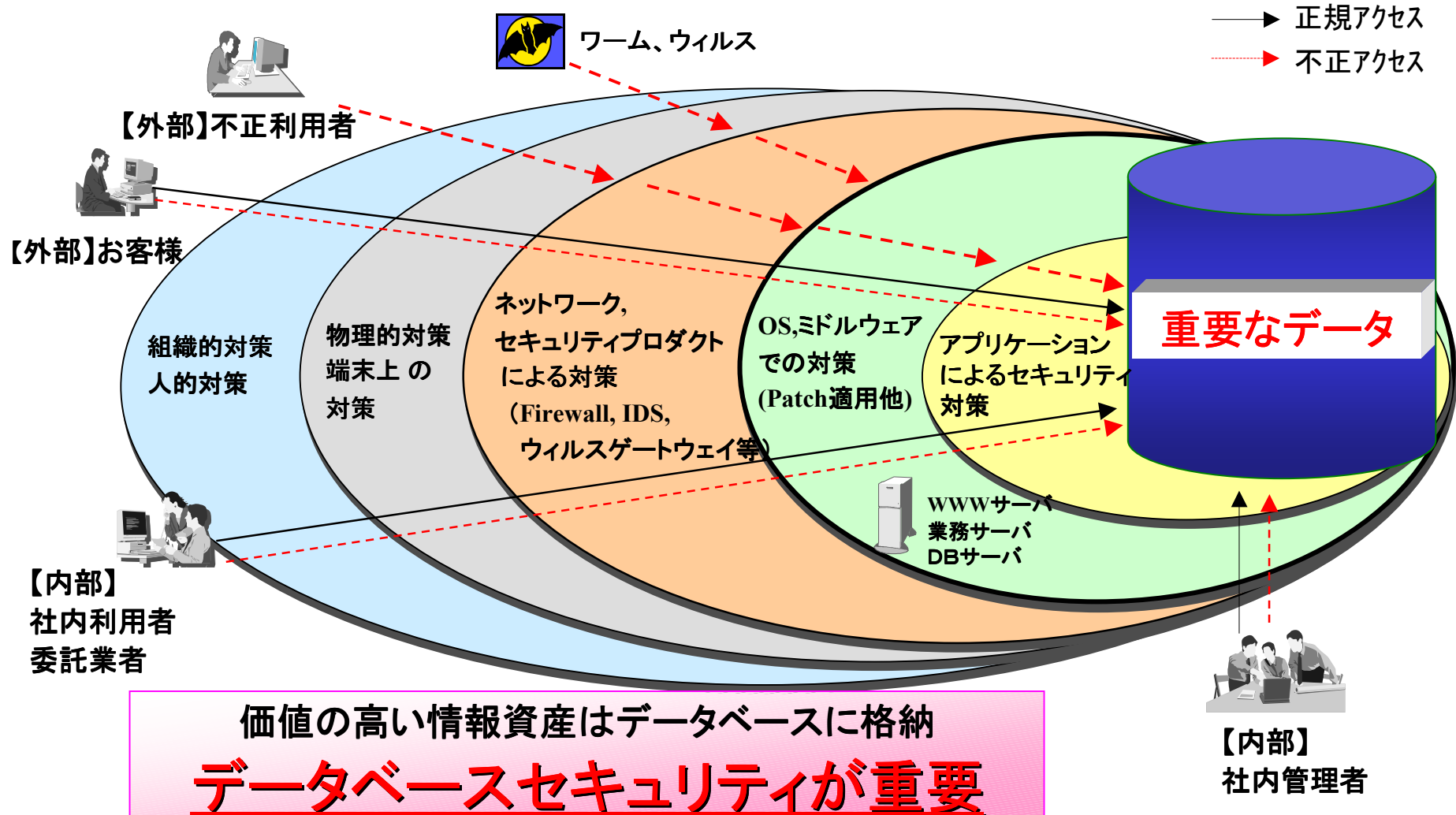
# 続く情報漏洩事件．．．対策は？

- ✓ 某メーカ、**不正アクセス**され、利用者の住所や電話番号など顧客情報4757人分流出、クレジットカードの番号や有効期限が含まれ、一部は不正に利用された(2005年)
- ✓ 某通信業者、最大48,000件の顧客情報が含まれている**外付けHDDを紛失**(2005年)
- ✓ 某信金、57万件の顧客情報が記録された**CD-ROMを紛失**(2005年)
- ✓ オンラインゲーム運営会社ゲームサーバから**HDD30台紛失**、最大6万4200人分の情報流出の恐れ、**盗難の痕跡**。HDDが第三者に渡って情報が復元された場合、ユーザーIDとパスワードを悪用して不正行為が行われる恐れがあるとして、ゲームポットは同日午前10時45分にサービスを停止 (2006年5月)

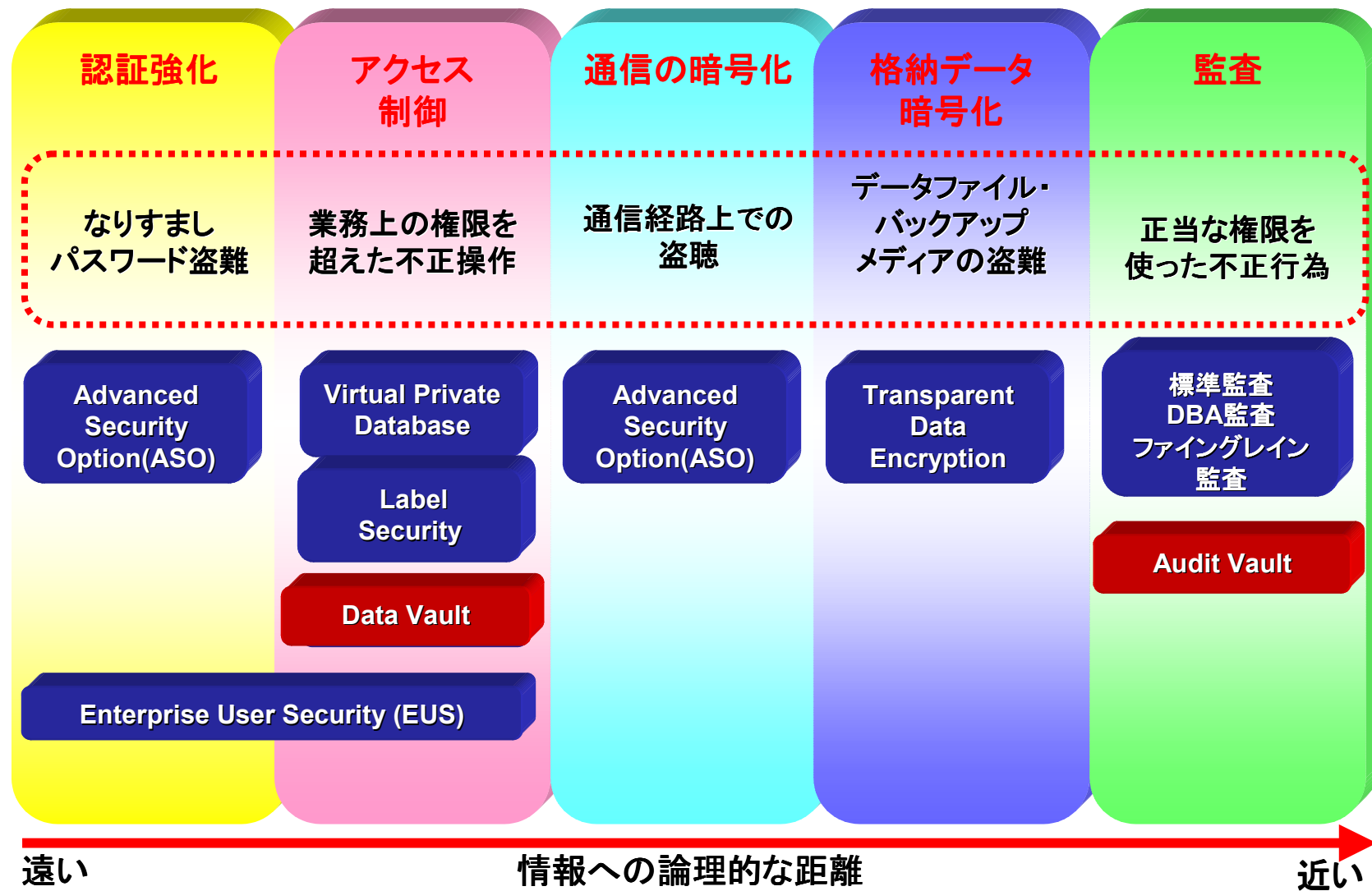


# システムとしてのセキュリティ対策

各レイヤーでのセキュリティ対策を取ることが重要



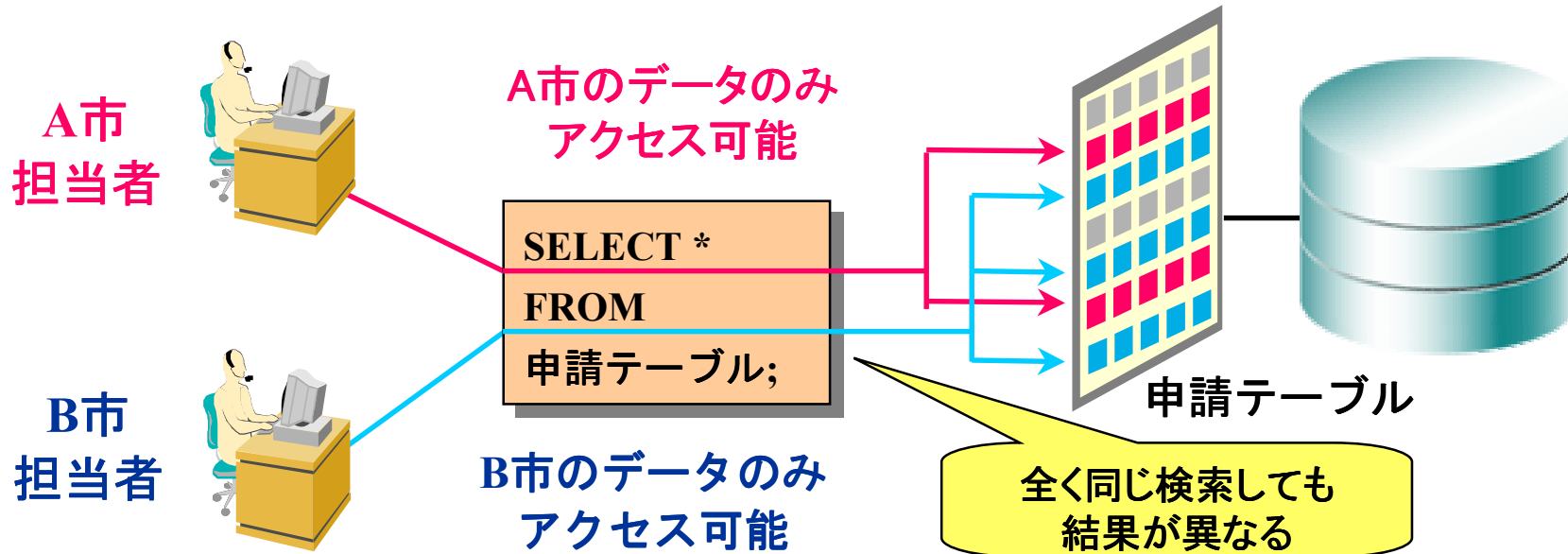
# あらゆる脅威に対してのデータベースセキュリティ



# アクセス制御 (仮想プライベートデータベース: VPD)

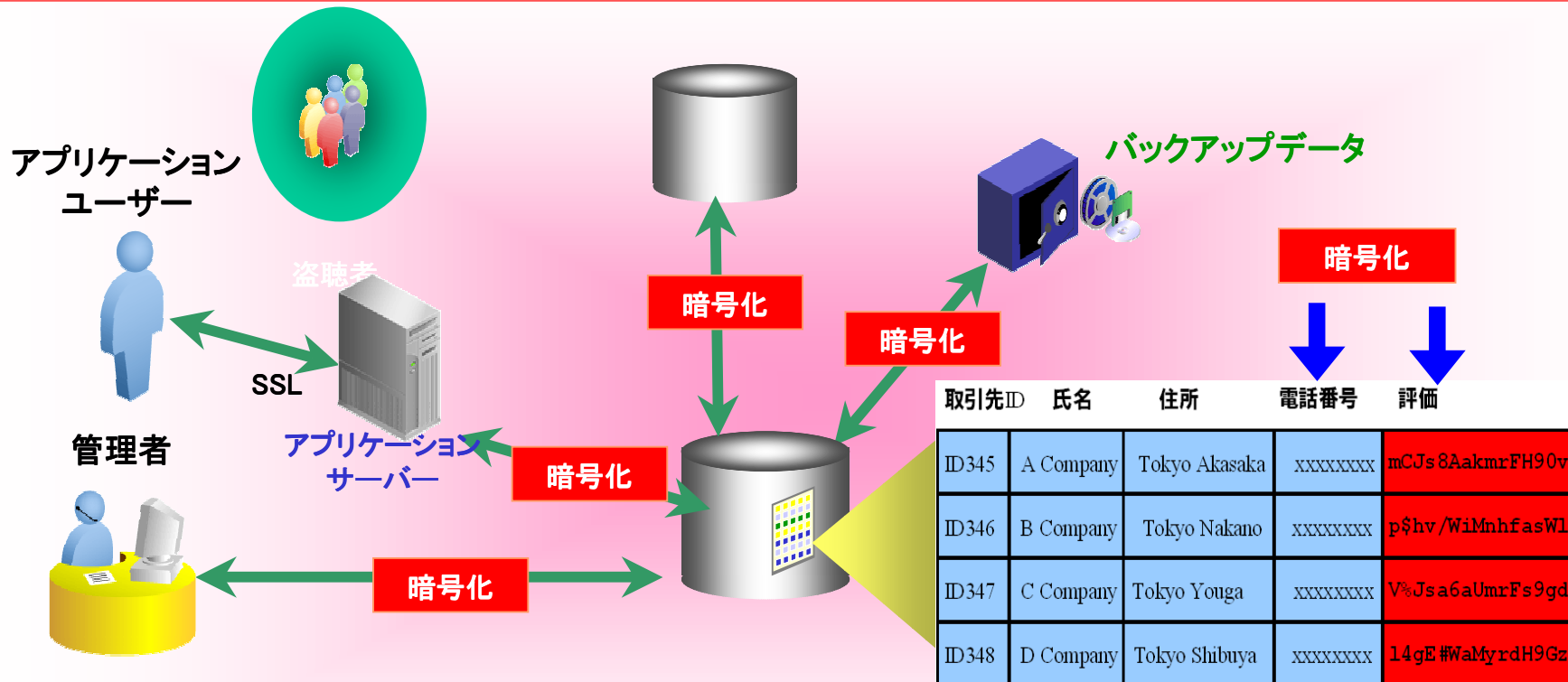
- VPDを使うと単一のデータベースオブジェクトを共有しながら個人に対する情報公開がしやすい(かつ、他人の情報が閲覧できてはいけない、というセキュリティの要件を満たす)

DB設定によりユーザに応じたアクセス制御を実現  
アプリケーションの修正は不要  
あたかも専用データベースに見える機能



# データの暗号化

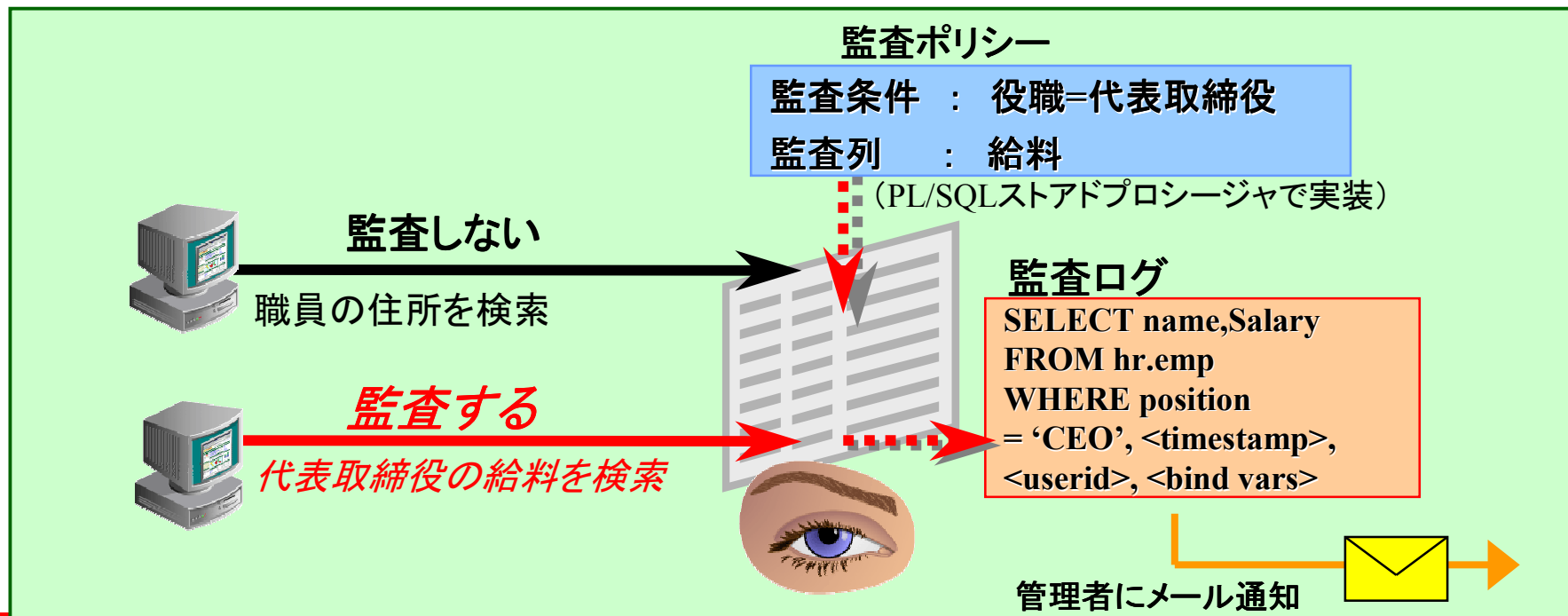
## 暗号化機能



# ファイニングレイン監査

- 標準監査よりきめの細かい監査

- データの値ベースの詳細な監査
- 監査対象の列と条件を指定可能
- 監査証跡(ログ)の出力をカスタマイズ可能
- ユーザー定義監査アクションの実施(管理者へのメール送信など)
- 不要な証跡を残さないことで管理・分析作業の負担を軽減



ORACLE

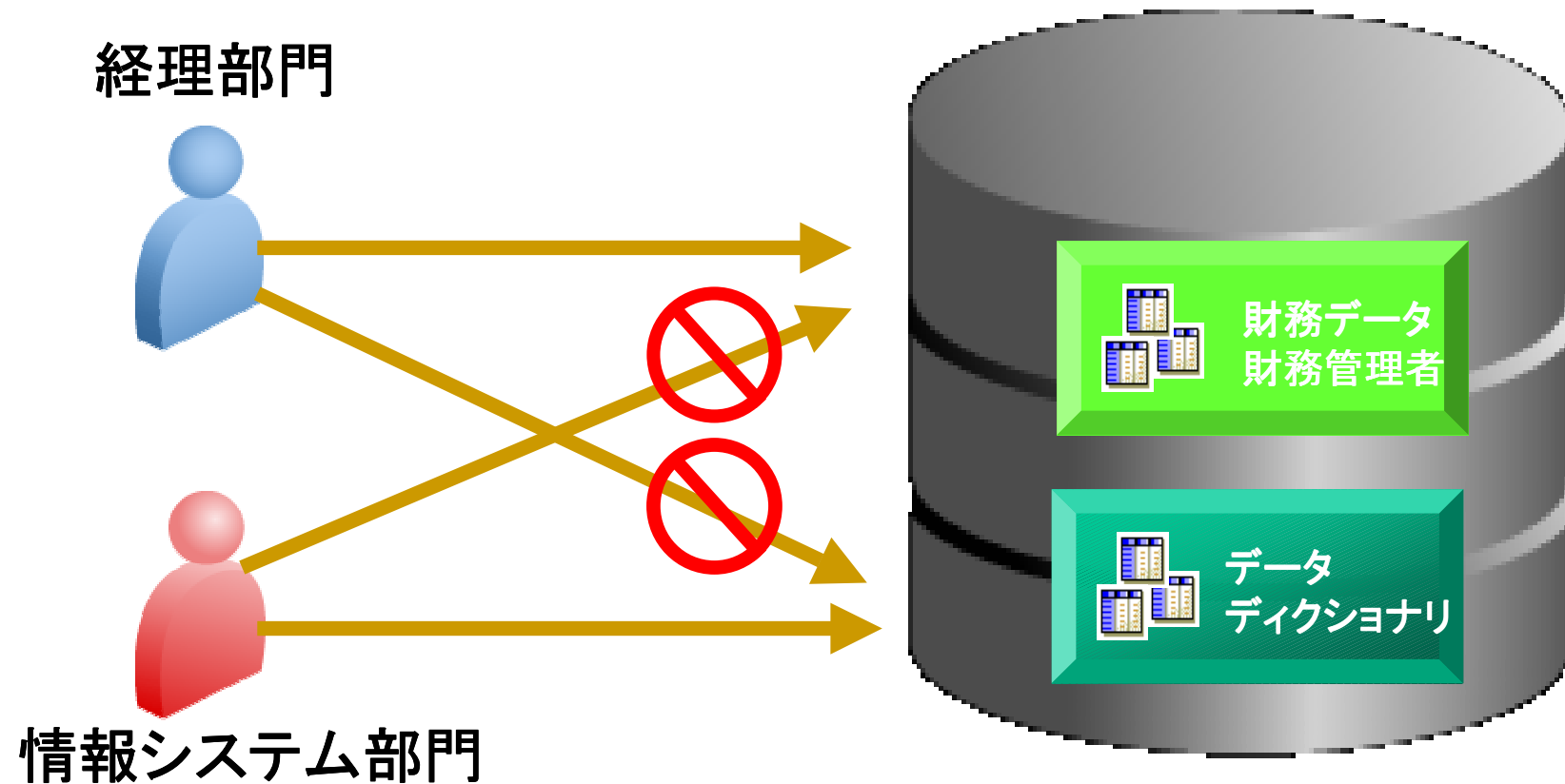
---

# 最新技術動向



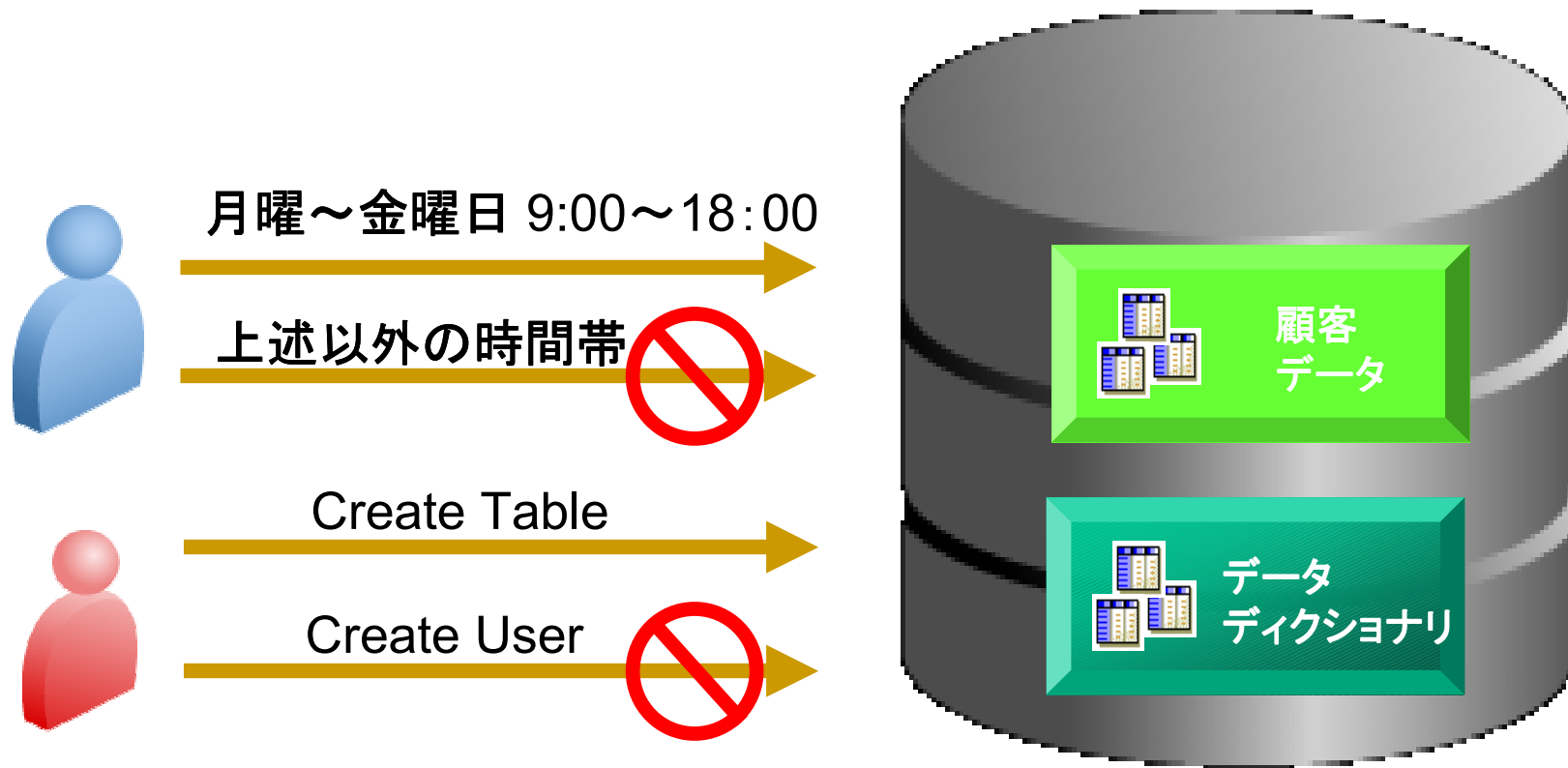
# Database Vaultの顧客利用例 ～ ① ～

## ✓ DBAのアクセス権限を制御する



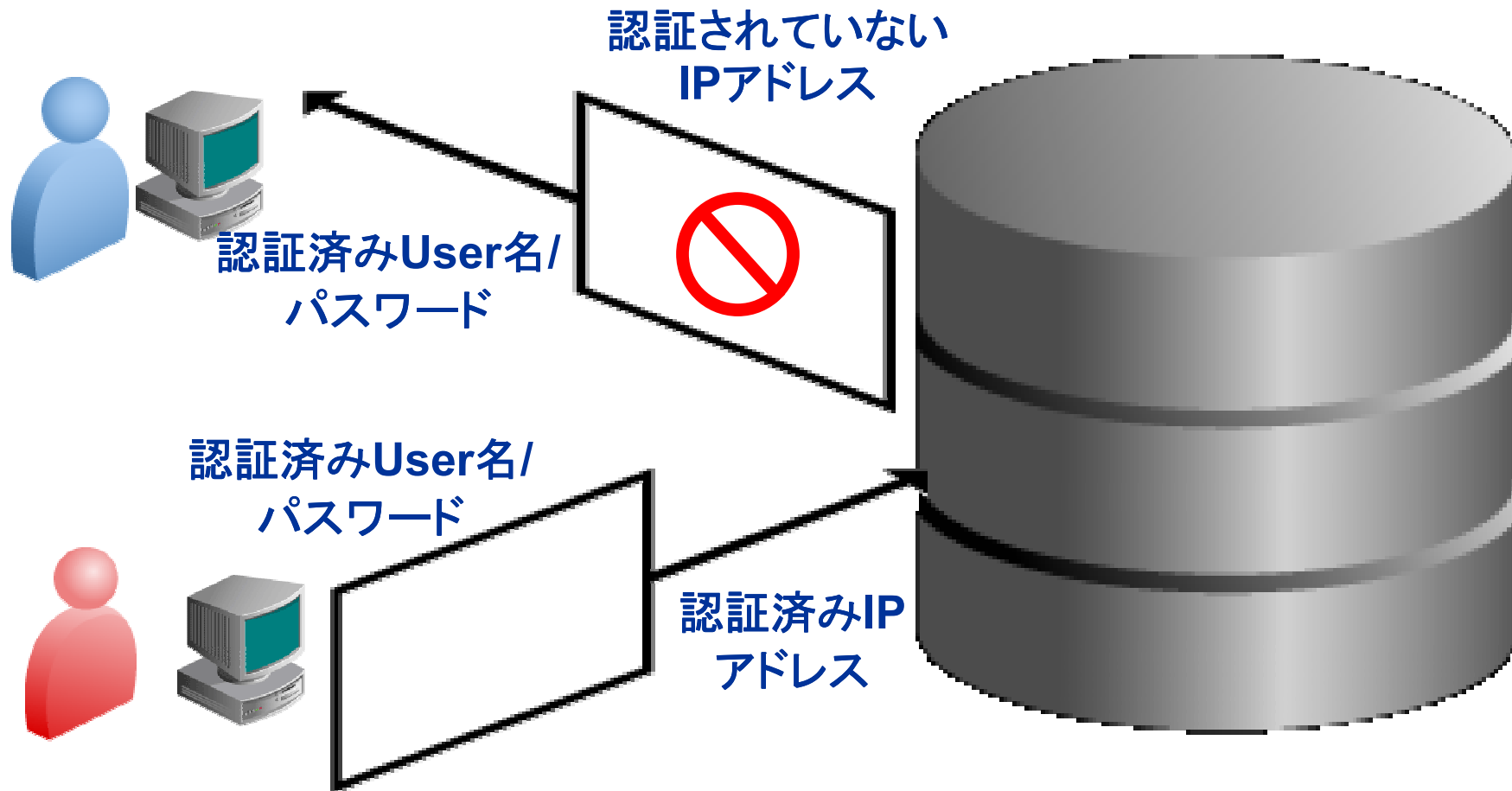
# Database Vaultの顧客利用例 ～ ② ～

## ✓ ユーザーのコマンド制限、アクティビティの制限



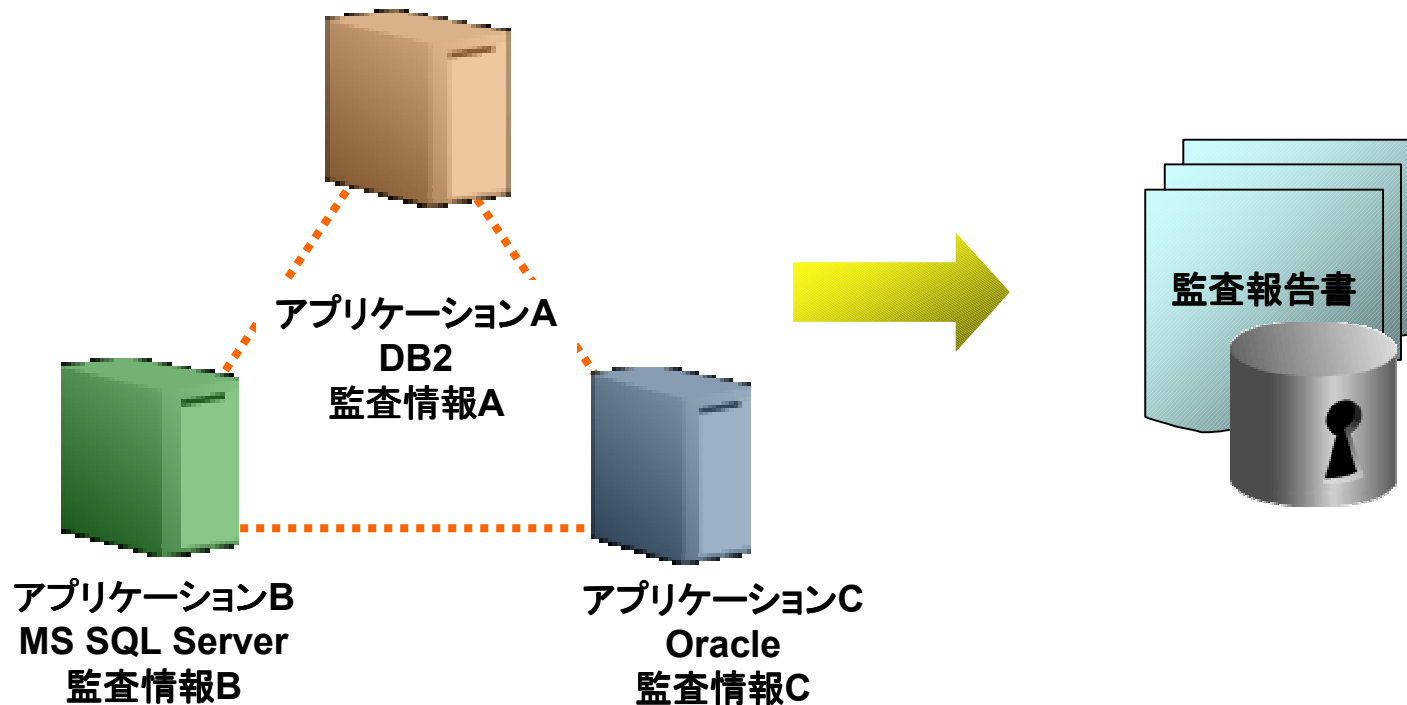
# Database Vaultの顧客利用例 ～ ③ ～

## ✓ 複数の要素による認証の強化



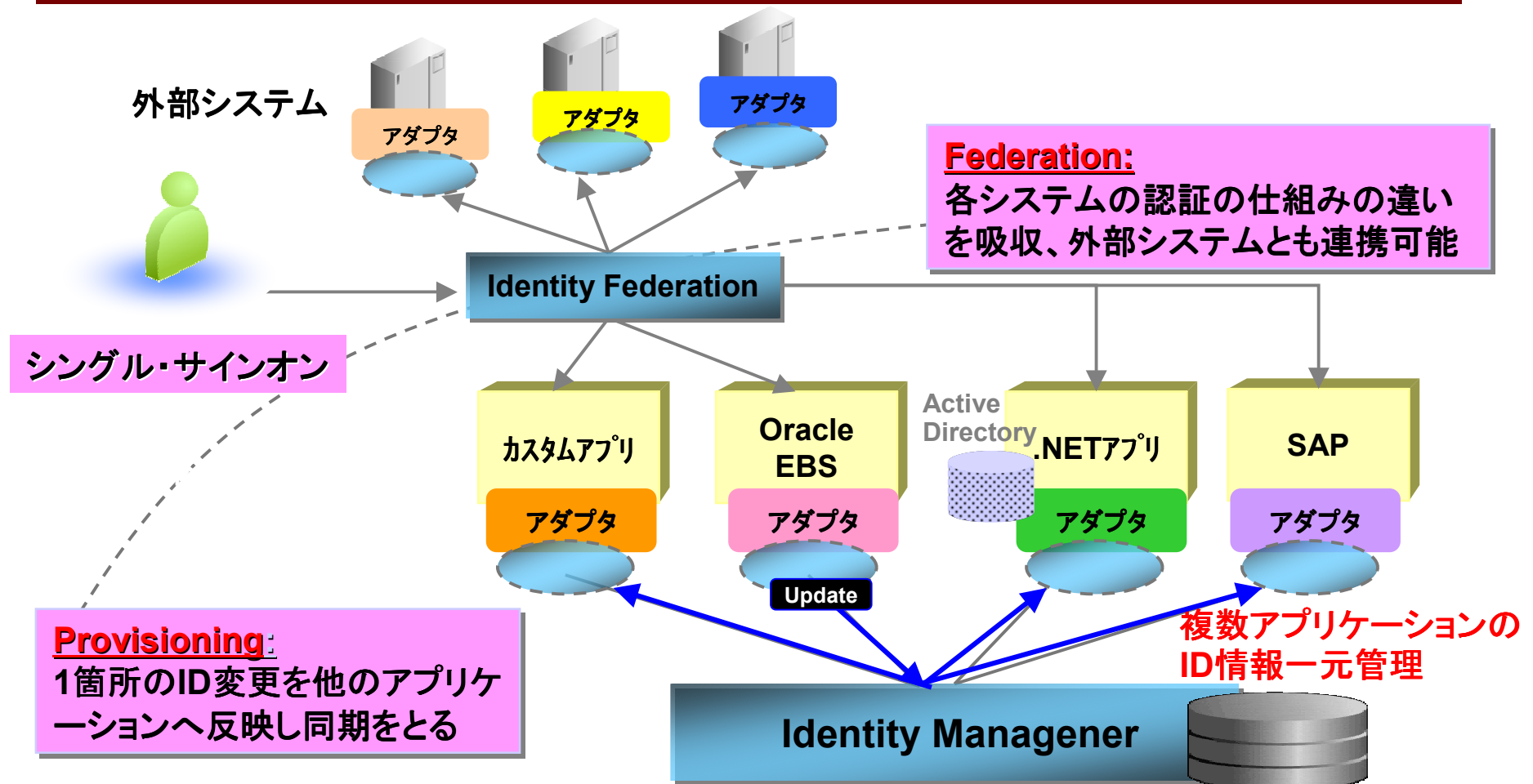
# Audit Vault 監査情報は強力な保護が必要

- 強力でセキュアなかつ専門のデータウェアハウスが必要
- 監査データへは強制的なアクセスコントロールが必要
- 監査情報には改ざん防止の仕組みが必要



# ユーザ情報の統合管理

Identity and Access Management により、あらゆるシステムのユーザ情報とアクセス管理を統合化



データは、21世紀最大の資源です。

ORACLE®

この文書はあくまでも参考資料であり、掲載されている情報は予告なしに変更されることがあります。  
万一、誤植などにお気づきの場合は、日本オラクル株式会社までお知らせ下さい。  
日本オラクル株式会社は本書の内容に関していかなる保証もしません。また、本書の内容に関連した  
いかなる損害についても責任を負いかねます。  
本書で使用している製品やサービス名の名称は、各社の商標または登録商標です。

ORACLEに関して何でもお問い合わせください！

TALK TO AN EXPERT  
**Oracle Direct**  
0120-155-096

